

「まなびのみなと」の MY PROJECT AWARD2022 広島県 Summit を見学しました。

2023年1月28日(土) 10:00-16:00 広島市中区の叡啓大学で開催された高校生の発表会「MY PROJECT AWARD2022 広島県 Summit」に参加しました。

高校生やサポーター、観覧者など60~70名くらいが参加されていましたが、高校生の発表だけでなく観覧者やサポーターも一緒に討議する機会を多くつくられていて、見学したというよりは参加したという感じでした。参加者全員を当事者にするうまいやり方ですね。



開会式風景



あるグループでの発表風景

マイプロジェクトとは、高校生が「主体性」をもって、つくりたい未来に向けて「アクション」を行っていく活動を支援する事業で、東京のNPO法人カタリバが2013年ころから始められ、現在全国展開しているところです。広島県では大崎上島に拠点を持つ「一般社団法人 まなびのみなと」が主体となって昨年度から取り組まれています。

<https://mzaidan.mazda.co.jp/news/2022/img/SJ/no48.pdf>

具体的には、高校生が自ら気づいた課題を探求し、その解決に向けて実際に取り組んできた内容を発表します。活動の途中で何度か事務局からのサポートがあるそうで、そのサポートのお蔭で続けることができたという高校生は言っていました。広島サミット当日は、16の団体が4つのグループに分かれて発表を行いました。それぞれの会場にはファシリテーターやサポーターがついて、進行やアドバイスを行っていました。広島県内から高校や大学の先生や大学生、色々な企業、教育委員会、役所等から若者支援に関心の深い若手の方々が集まっていて大変活気のある楽しい場で、高校生も伸び伸びと発表していました。昨年参加した高校生が大学生となってサポーターとして参加している人もいました。今どきの高校生のプレゼンのうまさに驚きました。

若い人たちが本気で考え取り組んでいく場があるというのは素晴らしいことだと思います。高校で探求の授業が取り入れられています、やらされではなく自ら探し求めて解決していく若者の目指す場になると思います。ぜひ県内全域に広まりお互いが刺激し合える場になれば素晴らしいと感じました。そして、ここで学んだ若者が、卒業後もさらに活動を進めるために、マツダ財団の主催する若者支援事業「若者×ツナグバ」に参加していただければと思います。

(井上)